

THAI WA TANOSHII

タイでは現在、ソクランの真っ最中！

1年で一番暑い季節でもあり『暑季』などとも呼ばれたりもします。KS Languageのあるバンコクでは、カオサンやシーロムあたりの水かけが殊に有名です。みなさんは、水かけに参加されたことはありますか？ずぶ濡れになった後にBTSなどに乗ると、めちゃめちゃ寒いんですよえ…555

そもそも、ソクランとは… (wikiから拝借)

ソクラン (ソクランとも、สงกรานต์) とはタイにおける旧正月のことであり、チャントラカティ (タイの旧暦) の新年である。現在、政府によって4月13日から15日 (仏暦・西暦) に固定されており、祝日になっている。また、ソクランの前後約10日間はテーサカーン・ソクラン (ソクラン期間) と呼ばれ、休日ではないが祭典が行われることがある。もともとは、純粹に新年のお祝いであり、家族が一堂に集って共同で仏像のお清めを行ったり、年輩の家族のお清めを行う期間であったが、後に単なる水の掛け合いに発展したため、現在では新年と言うよりも祭りという色彩が強い。このため日本では (タイの) 水掛け祭りという言い方もする事がある。

日本で言うお正月と、実家に帰る感じはお盆が一緒になったみたいで、正に盆と正月！タイの会社もこの時期は休みになる所がほとんどなので、駐在の方ゝなども日本へ一時帰国されたり、旅行に出かけたりされる方が多いのではないのでしょうか？KS Languageのスタッフも、このお休みには田舎に帰ったりしています。バンコク、特にスクンビットの渋滞がこの時期は嘘みたいに無くなるので毎日こうだったらいいのになあ…と言う声も聞かれます。写真はカオサンでのひとコマ

